

徳島大学教員（大学院医歯薬学研究部特任助教）の公募について

徳島大学大学院医歯薬学研究部歯学域口腔科学部門基礎歯学系口腔微生物学分野では、教員（特任助教）を下記の要領で公募いたします。

募集の背景とプロジェクトの説明：徳島大学は日本学術振興会「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択され、光工学、慢性炎症研究、栄養学、情報科学の4つの柱となる研究領域から構成される研究特区「フォトンクス健康フロンティア研究院（IPHF：Institute of Photonics Human Health Frontier）」を新たに設置しました。当研究室はIPHFと連携し、①高齢者肺炎の病態形成機構に基づく新規感染制御法の確立、②上気道定着細菌の全身伝播機構に関する基礎研究に取り組んでいます。今回の募集では、これらの研究活動に分野横断的に参画し、柔軟な思考で研究の大きな発展をもたらす人材を広く公募いたします。将来的に研究のリーダーとなることを志す、熱意のある若手研究者の応募を歓迎いたします。

記

1. 分野名

大学院医歯薬学研究部 歯学域 口腔科学部門 基礎歯学系 口腔微生物学分野

2. 採用予定時期

令和8年4月1日以降のできるだけ早い時期（相談可）

3. 職種

特任助教1名（任期：単年度更新 最長令和12年3月31日まで）

4. 業務内容

- (1) 細菌学・ウイルス学・感染症学に関する研究
- (2) 歯学部学部生および大学院生に対する微生物学の実習、講義および研究指導

5. 応募資格

- (1) 博士の学位を有している者
- (2) 出身学部および専門領域は問いませんが、微生物学に興味を持ち、意欲的に研究に取り組むことができること
- (3) 教室員や学生とコミュニケーションを図り、円滑な教室運営に協力できること

6. 提出書類

- (1) 略歴書（大卒以後の学歴と職歴、写真貼付、作成例参照。「賞罰」欄には、刑事罰のみではなくハラスメントなどについても具体的に記載して下さい。）
- (2) 業績目録（様式任意、原著論文・著書・学会発表・研究費・特許・受賞等）
- (3) これまでの教育・研究の概要と今後の抱負（A4用紙1枚程度、様式任意）
- (4) 主要な欧文原著 3編以内の別刷り コピー可
- (5) 応募者に関して意見を伺える方の連絡先（氏名、所属、メールアドレス、電話番号）

7. 応募締切日

令和7年12月15日（月）（17時必着）

ただし、適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります。

8. 提出先・連絡先

〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18-15

徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔微生物学分野

教授 住友 倫子

TEL : 088-633-7329

e-mail : sumitomo.tomoko@tokushima-u.ac.jp

※応募書類は、WORD等でメール添付の上、お送りください。メールタイトルは「助教の応募」としてください。なお、提出書類は返却しませんのでご注意ください。

9. 選考内容

書類審査を行い、必要に応じて面接等をお願いすることがあります。なお、その際の旅費等は支給致しません。最終面接は対面が原則ですが、海外在住者や国内遠隔地在住者については、オンラインで行うことも考慮します。

10. 待遇

- (1) 待遇は国立大学法人徳島大学職員就業規則の規定に基づきます。
- (2) 試用期間 あり（6ヶ月）ただし、国立大学法人，大学共同利用機関法人，独立行政法人国立高等専門学校機構，国，地方自治体又はこれらに準ずる機関の職員から引き続き大学の職員となった者については試用期間を付さない場合があります。
- (3) 就業場所 徳島大学蔵本キャンパス
- (4) 勤務形態 1日7時間45分，週38時間45分勤務とするが専門業務型裁量労働制を適用し所定の勤務日に勤務した場合は，1日7時間45分勤務したものとみなします。
- (5) 給 与 年俸制
- (6) 加入保険 雇用保険，労災保険，社会保険（文部科学省共済組合）

11. その他

- (1) 徳島大学の教員選考においては，国籍，性別及びハンディキャップ等による差別を排除し，真に優秀な人材を採用すべく，公平な選考を行います。
- (2) 徳島大学は，様々な取組により男女共同参画を推進しており，教員公募においても女性研究者の積極的な応募を歓迎します。
- (3) 提供していただいた個人情報，採用者の選考及び採用後の人事等の手続を行う目的で利用するものであり，この目的以外で利用又は提供することはありません。